平成 28 年 5 月 13 日

各　位

会 社 名　青 山 商 事 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長 兼執行役員社長　青 山　理
（コード番号 8219　東証第一部）
問合せ先　取締役副社長 兼執行役員副社長　宮 武 真 人
（TEL　084-920-0050）

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 13 日開催の取締役会において、下記の通り平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成28年6月29日開催予定の第52回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1.　配当の内容

	決　定	直近の配当予想 （平成 28 年 2 月 9 日公表）	前期実績 （平成 27 年 3 月期）
基　準　日	平成 28 年 3 月 31 日	同左	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	105 円 00 銭	105 円 00 銭	50 円 00 銭
配当金の総額	5,649 百万円	―	2,772 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 30 日	―	平成 27 年 6 月 29 日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

2.　理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元は重要な経営課題であると認識しており、一層の利益還元を図るべく、平成 27 年 1 月 28 日に公表いたしました中期経営計画「CHALLENGE 2017」に記載のとおり、中期経営計画期間中（平成 28 年 3 月期から平成 30 年 3 月期まで）、連結総還元性向 130%を目処とした配当、自己株式取得を実施しております。

＜株主還元方針＞

①　配当方針

・連結配当性向 70%を目処といたします。

・安定的な配当である普通配当を 1 株当たり 100 円（中間配当 50 円、期末配当 50 円）とし、上記配当性向を目処に計算した配当が、100 円を上回る場合は、その差を業績連動配当として期末に特別配当を実施させていただきます。
ただし、増資、株式分割など 1 株当たり利益に影響を及ぼす資本政策を実施した場合には、普通配当の金額を見直す可能性があります。

② 自己株式取得方針

・連結当期純利益の 130%から配当総額を引いた金額を目処に、自己株式の取得を行います。

上記、株主還元方針に基づき、当期の期末配当につきまして、当期の業績を基に計算した結果、普通配当として 1 株につき 50 円、特別配当として 1 株につき 55 円、合計 1 株につき 105 円を予定しております。

従いまして、中間（第 2 四半期）配当とあわせた年間配当は、1 株当たり 155 円となります。

（参考）年間配当の内訳

基　準　日	1 株当たり配当金		
	中間期末 （第 2 四半期末）	期末	年間
当　期　実　績 （平成 28 年 3 月期）	50 円 00 銭 （普通配当 50 円）	105 円 00 銭 （内普通配当 50 円 特別配当 55 円）	155 円 00 銭 （内普通配当 100 円 特別配当 55 円）
前　期　実　績 （平成 27 年 3 月期）	25 円 00 銭 （普通配当 25 円）	50 円 00 銭 （内普通配当 25 円 特別配当 25 円）	75 円 00 銭 （内普通配当 50 円 特別配当 25 円）

以上